

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】



施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度(令和2年度)の実施内容	今年度(令和3年度)の実施予定内容
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
I. 鉄道・路線バスを軸とした公共交通ネットワークの構築	施策I-① 路線バス再編	1 バス路線の再編	交通事業者 下関市	計画	→										・(交通対策課)R2年8月に再編実施計画策定。 ・(サンデン)計画に基づきR3年10月からの新運行に向け準備。 ・(ブルーライン)計画に基づきR3年4月からの新運行に向け準備。	・(サンデン)計画に基づいた新運行に向け準備を行い、R3年10月より実施。 ・(ブルーライン)計画に基づきR3年4月から新運行実施。豊田・豊北地域の運行に係る検討。
				進捗	→											
		2 循環バス導入の検討	交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン)新下関西部循環線の運行に向け準備。 ・(ブルーライン)涌田・松谷・豊浦病院循環線の運行に向け準備。	・(サンデン)循環線運行に向け準備を行い、R3年10月より実施。 ・(ブルーライン)涌田・松谷・豊浦病院循環線についてR3年4月より実施。
				進捗	→											
	施策I-② 交通結節点の強化	1 乗換拠点の整備検討	交通事業者 下関市	計画	→			→							・(交通対策課)継続して検討。	・(交通対策課)継続して検討。
				進捗	→											
		2 乗換拠点や駅へのアクセス道路の整備	道路管理者	計画	→			→							・(交通対策課)継続して検討。	・(交通対策課)継続して検討。
				進捗	→											
	施策I-③ 公共交通の維持	1 路線バスの運行補助	国 山口県 下関市	計画	→										・(交通対策課)継続して実施。	・(交通対策課)継続して実施。
				進捗	→											
施策I-④ バス走行環境の改善	1 バス専用/優先レーンの遵守	道路管理者 交通管理者	計画	→										・運用されているバス専用/優先レーンを遵守。	・継続して実施。	
			進捗	→												
II. 市民の暮らしを支える生活交通体系の構築	施策II-① 利用者の需要に応じた地域公共交通の導入	1 生活バスの運行	下関市	計画	→										・(交通対策課)継続して実施。	・(交通対策課)継続して実施。
				進捗	→											
		2 コミュニティタクシーの支援(粟野地区等)	下関市	計画	→										・(交通対策課)具体的な導入はなかった。	・(交通対策課)需要に応じて実施。
				進捗												
		3 スクールバスの運行	下関市	計画	→										・(学校教育課)遠距離通学児童生徒のために、スクールバスを運行。	・(学校教育課)継続して実施。
				進捗	→											
		4 市町村運営有償運送(外出支援サービス)の実施	下関市	計画	→										・(長寿支援課)菊川、豊田、豊浦、豊北区域にて、対象者の個別輸送を実施。	・(長寿支援課)継続して実施。
				進捗	→											
		5 離島航路の運行	下関市	計画	→										・(港湾局経営課)「竹崎一六連島」間、「吉見一蓋井島」間をそれぞれ結ぶ市営渡船を運行。	・(港湾局経営課)継続して実施。
				進捗	→											

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】



施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度(令和2年度)の実施内容	今年度(令和3年度)の実施予定内容	
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)						
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年			
Ⅱ. 市民の暮らしを支える生活交通体系の構築	施策Ⅱ-① 利用者の需要に応じた地域公共交通の導入	6 生活バス路線の再編	下関市	計画	→										・(菊川地域政策課)再編実施計画に基づき、市生活バスの経路、運行便数、ダイヤ変更を実施。(R2年10月～) ・(豊北地域政策課)市生活バス見直しを検討。市生活バス利用者に対するアンケート実施。 ・(豊田地域政策課)市生活バス見直しを検討。	・(菊川地域政策課)継続して実施。 ・(豊北地域政策課)R2年度に実施したアンケート結果をもとに、見直し、検討を行う。 ・(豊田)市生活バスの見直しの検討を継続。	
				進捗	→												
		7 地域公共交通の導入	地域住民 地域団体 下関市	計画	→										・(交通対策課)継続して検討。	・(交通対策課)継続して検討。	
				進捗	→												
		8 地域公共交通の導入基準の作成・運用	下関市	計画	→										・(交通対策課)継続して検討。	・(交通対策課)継続して検討。	
				進捗	→												
	Ⅲ. みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策Ⅲ-① 公共交通利用環境の改善	1 ノンステップバスの導入促進	交通事業者	計画	→										・(サンデン)ノンステップバス14台を導入。(導入率73.7%) ・(ブルーライン)R2年度の導入無し。(導入率23.1%)	・(サンデン)継続して導入。 ・(ブルーライン)中古バス導入を検討。
					進捗	→											
2 バスロケーションシステムの導入検討			交通事業者	計画	→										・(サンデン)継続して情報を提供。	・(サンデン)継続して情報を提供。	
				進捗	→												
3 バス停の待合環境整備			地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン・交通対策課)継続して検討。	・(サンデン・交通対策課)継続して検討。	
				進捗	→												
4 バスのフリー乗降制度の導入検討			交通事業者 下関市	計画	→										・(菊川地域政策課)導入可能な路線を検討し、警察署(公安委員会)と協議し導入に向けた検討を実施。	・(交通対策課)継続して検討。 ・(ブルーライン)協議に向けて、導入可能な路線を検討。	
				進捗	→												
5 交通系ICカードの導入検討		交通事業者	計画	→										・(サンデン)R3年3月より運用開始。	・(サンデン)継続して運用。		
			進捗	→													
6 路線バスサービスの向上		交通事業者	計画	→										・(サンデン・ブルーライン)再編実施計画に基づき、新システムについてダイヤ等検討。	・(サンデン・ブルーライン)継続してダイヤ等検討。		
			進捗	→													
7 鉄道駅施設の改良促進		交通事業者 国 山口県 下関市	計画	→										・(交通対策課)駅のシンプル化計画についてJR西日本(株)と協議を実施。	・(交通対策課)鉄道事業者と協議を継続。		
			進捗	→													
施策Ⅲ-① 公共交通利用環境の改善	8 新駅設置の検討	交通事業者 下関市	計画	→										・(交通対策課)具体的な検討無し。	・(交通対策課)具体的な検討無し。		
			進捗														

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】



施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度(令和2年度)の実施内容	今年度(令和3年度)の実施予定内容
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
Ⅲ. みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策Ⅲ-① 公共交通利用環境の改善	9 鉄道サービスの向上	交通事業者	計画	→										・(JR西日本)前年に引き続き、令和3年3月のダイヤ改正時にお客様のご利用実態に合わせたダイヤの改正を実施。	・(JR西日本)市の行事等において内容等を協議し臨時列車の運行等について検討。 引き続き、市や利用者の要望等を踏まえ、接続列車等、利用状況に応じたダイヤ改正を検討。
				進捗	→											
		10 タクシーサービスの向上	交通事業者	計画	→										・(県タクシー協会)具体的な検討無し。	・(県タクシー協会)新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら検討。
				進捗	→											
	11 他分野と交通系ICカードの連携	地域団体 民間事業者 交通事業者	計画	→										・(サンデン)ICカード導入に合わせ、ポイントサービス開始。	・(サンデン)継続して実施。	
			進捗	→												
	12 貨客混載のバス運行の導入検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→			→							・(菊川地域政策課)少量貨物輸送のための貨客混載試行運行を実施。(R2.7.1～R3.5.31)	・(菊川地域政策課)本格運行に向けた検討を実施。	
			進捗	→												
	施策Ⅲ-② 自転車利用環境の改善 (サイクルタウン 下関構想の更新)	1 駐輪場利用促進 (駅前駐輪場の管理、 下関駅周辺の放置自転車の 取締り)	下関市	計画	→										・(交通対策課)自転車等の駐輪場の管理、放置禁止区域、放置抑制区域内に放置された自転車等を定期的に巡回し、放置車両の撤去を実施。	・(交通対策課)継続して実施。
				進捗	→											
		2 サイクルシップによる利便性向上	交通事業者 下関市	計画	→										・(関門汽船)下関→門司自転車切符年間利用実績961件(昨年度比率、約53%)	・(交通対策課)事業者にて継続して実施。
				進捗	→											
3 自転車走行空間の整備		道路管理者	計画	→										・(道路河川建設課)自転車道等の整備箇所について検討を実施。	・(道路河川建設課)道路管理者及び、市関係各所にて継続して検討を行う。	
			進捗	→												
4 サイクリングロードマップの作成・配布		下関市	計画	→										・(交通対策課)下関駅駐輪場の指定管理者であるブランドゥが作成した「海峡サイクリングマップ」及び「しものせき市サイクリングマップ」を、観光案内所や下関駅周辺のホテル等で配布。 ・(観光政策課)「海峡サイクリングマップ」及びサイクル県やまぐち推進協議会(山口県スポーツ振興課)が7月に作成した「まちなかCycling 下関エリア」を観光客に配布。	・(交通対策課)ホームページへの掲載により利用の促進を図る。 ・(観光政策課)継続して実施。	
			進捗	→												
5 駐輪場の新設・改築		下関市	計画	→			→							・(交通対策課)具体的な検討無し。	・(交通対策課)必要に応じて検討を行う。	
			進捗													
施策Ⅲ-③ 歩行者環境の改善		1 歩道の整備、拡幅	道路管理者	計画	→										・(道路河川建設課)市道本村・西山線交通安全施設等整備工事によりバス停のアクセスが向上。	・(道路河川建設課)道路管理者及び市関係各所にて継続して実施。
				進捗	→											
	2 ゾーン30の導入	交通管理者	計画	→										・(下関警察署)整備実績無し。	・(下関警察署)地域からの要望等により、検討を行う。	
			進捗													

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】



施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度(令和2年度)の実施内容	今年度(令和3年度)の実施予定内容
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
Ⅲ. みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策Ⅲ-④ まちのにぎわい創出	1 レンタサイクルの利便性向上	民間事業者 山口県 下関市	計画	→										・(観光政策課)市と民間事業者において9箇所を実施。	・(観光政策課)事業者及び、市関係各所にて継続して実施。
				進捗	→											
		2 駅周辺でのイベントの開催	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										・(産業振興課・地域団体)エキマチ下関推進協議会にてランチタイムコンサートやマルシェ等を定期的に開催。	・(産業振興課)継続して実施。
	進捗			→												
	3 商店街(商業施設)と公共交通のタイアップ	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン)ニモカと連携し、商業施設などへのPR活動を実施。	・(サンデン)継続して実施。	
			進捗	→												
	施策Ⅲ-⑤ 外出機会の促進	1 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示による公共交通の割引	交通事業者	計画	→										・(サンデン・ブルーライン)対象者に割引を実施。	・(サンデン・ブルーライン)継続して実施。
				進捗	→											
		2 障害者福祉タクシー	下関市	計画	→										・(障害者支援課)対象者のタクシー料金の一部助成を実施。	・(障害者支援課)継続して実施。
進捗				→												
3 いきいきシルバー100		下関市	計画	→										・(長寿支援課)70歳以上の高齢者を対象として、公共交通機関(サンデン交通、ブルーライン交通、市渡船)を1乗車100円で利用できる制度を期間限定で実施。	・(長寿支援課)継続して実施。	
			進捗	→												
4 移動制約者に対する助成制度		交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン・ブルーライン)夏休み等長期休みの児童に対し、50円バスを実施。また、高齢者フリーパスの免許返納者割引を実施。	・(サンデン・ブルーライン)継続して実施。	
			進捗	→												
5 生活バス1コイン化		下関市	計画	→										・(交通対策課)生活バス1コイン化を継続的に実施。	・(交通対策課)利用状況を注視しながら利用促進等に取り組む。	
			進捗	→												
施策Ⅲ-⑥ 公共交通利用者負担の軽減	1 ひとり親家庭のJRの通勤定期乗車券割引制度	交通事業者 下関市	計画	→										・(こども家庭支援課)対象の世帯に対し、通勤定期に関して3割引を実施。	・(こども家庭支援課)継続して実施。	
			進捗	→												
	2 離島住民の介護サービス利用者へ運賃助成	下関市	計画	→										・(介護保険課)六連島、蓋井島に居住する要介護者等が介護サービスを利用する際に負担する渡船運賃の助成を実施。通所サービスは、利用者本人の渡船運賃の半額、訪問サービスはサービスを提供する事業者の渡船運賃の全額を助成するもの。	・(介護保険課)継続して実施。	
			進捗	→												
	3 運賃体系の検討や割引サービス拡大検討	交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン)新設定による一般フリー定期券、学生フリー定期券、ロングライフバスを発売。	・(サンデン)継続して実施。	
			進捗	→												

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】



施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度(令和2年度)の実施内容	今年度(令和3年度)の実施予定内容
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
Ⅲ. みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策Ⅲ-⑦ 公共交通と連携した観光振興の促進	1 山陰本線を活用した利用促進	交通事業者 下関市	計画	→										・(観光政策課)新規パンフレット制作の際、山陰本線阿川駅及び隣接するAgawaを表紙として制作。 ・(交通対策課・JR西日本)山陰本線の利用促進として駅舎カード配布イベントを開催。	・(観光政策課)積極的なパンフレットの配布を継続。
				進捗	→											
		2 割引切符や企画切符の周知・拡充	交通事業者 下関市	計画	→										・(サンデン)新型コロナウイルス感染症の影響により、割引きっぷの販売数が激減。 ・(ブルーライン)「SUNQパス」や「Yamaguchi Bus Pass」等の企画切符の周知を実施。	・(サンデン)割引きっぷの整理・見直しを検討。 ・(ブルーライン)継続して実施。
				進捗	→											
		3 観光客に特化した移動支援	交通事業者 下関市	計画	→										・(観光政策課)新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、貸し切りバスを利用した事業や、JR「〇〇のはなし」おもてなし企画について実施無し。 ・(ブルーライン)山口県観光連盟による観光地スタンプラリーを検討。	・(観光政策課)新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、観光客に特化した移動支援事業の推進を継続して検討。 ・(ブルーライン)継続して検討。
				進捗	→		→									
Ⅳ. 自動車依存から公共交通利用への転換を図るための活動の実施	施策Ⅳ-① 公共交通利用の促進	1 パーク＆ライド、キス＆ライドの推進	下関市	計画	→										・(交通対策課)継続して実施。キス＆ライドは、各駅における送迎スペースが利用されている。	・(交通対策課)継続して実施。
				進捗	→											
		2 サイクル&レールライド、サイクル&バスライドの推進	下関市	計画	→										・(交通対策課)サイクル&レールライドについて、鉄道駅周辺に整備された駐輪場により継続して実施。	・(交通対策課)継続して実施。
				進捗	→											
	施策Ⅳ-② 環境負荷の低減	1 ノーマイカーデーの実施	下関市	計画	→										・(環境政策課)第2次下関市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の基本施策1「省エネライフスタイルの実践」アクション2に掲げる施策として、下関市ノーマイカーデーを6月と10月の第3金曜日および2月11日の年3回に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、すべて中止とした。	・(環境政策課)R3年度についても、新型コロナウイルス感染拡大の先行きが不透明なため、下関市独自のノーマイカーデー事業については、昨年度に引き続き中止とする。代わりに、山口県「ぶちエコやまぐち～CO <sub>2</sub> 削減県民運動～」の「ノーマイカー運動」に本市が事業所として参加することとし、各課所室に「ノーマイカー運動」に参加するよう依頼する。また、市内各事業所にも参加を呼びかける。(ノーマイカー運動:6月・12月については各課で回数・日程を設定し実施。また10月第3金曜日の実施についても各課で決定する。)
				進捗	→											
		2 低公害車の導入促進	交通事業者	計画	→										・(サンデン)低公害車仕様のノンステップバス4台を導入。	・(サンデン)継続して導入。
				進捗	→											
	施策Ⅳ-③ 意識啓発イベントの実施	1 交通安全教育等の実施	地域団体 交通管理者 下関市	計画	→										・(下関警察署)交通安全に関するイベント、キャンペーンを実施。 ・(生活安全課)幼児や小学生を対象に交通安全や自転車利用時のルールについての指導を実施。	・(下関警察署・生活安全課)継続して実施。
				進捗	→											
		2 公共交通に関するイベントやキャンペーンの実施	地域団体 交通事業者 下関市	計画	→										・(JR西日本・サンデン)新型コロナウイルス感染症の影響により、実施無し。	・(JR西日本・サンデン)社会情勢に注視し、実施を検討。
				進捗	→		→									
3 モビリティ・マネジメントの実施		地域住民 地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										・(JR西日本)新型コロナウイルス感染症の影響により、実施無し。 ・(サンデン)バス営業所にて乗り方教室実施。(小学校2校、保育園1校)	・(JR西日本)社会情勢に注視し、実施を検討。 ・(サンデン)新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、実施を検討。	
			進捗	→												

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										昨年度(令和2年度)の実施内容	今年度(令和3年度)の実施予定内容
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
IV. 自動車依存から公共交通利用への転換を図るための活動の実施	施策IV-④ 交通に関する情報提供	1 PR時刻表等の作成(JR山陰本線、関門シティ)	下関市	計画	→										・(交通対策課)関門シティ時刻表を作成。	・(交通対策課)継続して実施。
				進捗	→											
		2 まちなび下関の発信	下関市	計画	→										・(交通対策課)主な駐車場の位置や空き状況について情報を発信。	・(交通対策課)継続して実施。
				進捗	→											
		3 総合案内情報の発信検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→			→							・(サンデン)継続して情報を提供。(デジタルサイネージ)	・(サンデン)継続して情報を提供。
	進捗			→												
	4 インターネットにおける公共交通事業のPR	下関市	計画	→			→							・(交通対策課)市のホームページにおいて生活バスサイトの更新や、広報戦略課等のFacebookを活用して周知を実施。	・(交通対策課)市などのホームページやSNSを活用したPRを充実させる。	
			進捗	→	→											
	5 トータルナビ事業者との連携強化	交通事業者 下関市	計画	→			→				→			・(サンデン)標準的なバス情報フォーマットGTFSによるGoogleマップでの路線時刻案内等を継続。また、バス時刻検索アプリの運用を継続。 ・(交通対策課)トータルナビサイトへ生活バス時刻表掲載を継続。	・(サンデン・交通対策課)継続して実施。	
			進捗	→												
施策IV-⑤ 公共交通ニーズの把握	1 市民へのアンケートの実施	下関市	計画	→			→							・(企画課)企画課において、R元年度から「公共交通の整備」を含む市民満足度についての評価は実施無し。 ・(菊川地域政策課)市生活バス利用者や運行事業者への聞き取り調査を実施。 ・(豊北地域政策課)生活バス利用者アンケート及び豊北管内における公共交通アンケート(全戸対象)を実施。	・(菊川地域政策課)継続して実施。 ・(豊北地域政策課)地区或いは自治会代表者等に、アンケート結果を踏まえたヒアリング等を実施。	
			進捗	→												

## 目標指標 進捗管理シート

【目標指標の順番】〔評価する際の確認年次〕※目標年次  
目標指標の項目 現状値→目標値

### ◆目指す姿の実現◆

【目標指標1】〔10年後〕※2028年まで  
代表交通手段における公共交通分担率 9.8%→10.7%（増加）

■ 10年後に確認。

【目標指標2】〔10年後〕※2028年まで  
代表交通手段における自動車分担率 66.7%→65.8%（減少）

■ 10年後に確認。

【目標指標3】〔10年後〕※2028年まで  
自動車を運転できない人の外出率 77.7%→81.9%（増加）

■ 10年後に確認。

### ◆「使える」公共交通の実現◆

【目標指標4】〔毎年〕※2028年まで  
人口に対するバス利用率 13.6%→15.1%（増加）

■ 2020年度（令和2年度）実績：10.5%

【目標指標5】〔毎年〕※2028年まで  
人口に対する鉄道利用率 9.7%→10.8%（増加）

■ 2020年度（令和2年度）実績：9.7%

【目標指標6】〔毎年〕※2028年まで  
公共交通カバー率 76.8%→84.8%（増加）

■ 2020年度（令和2年度）実績：76.8%

【目標指標7】〔毎年〕※2022年まで  
路線バス観光きっぷの販売枚数 38,000枚/年→58,000枚/年（増加）

■ 2020年度（令和2年度）実績：13,100枚/年

【目標指標8】〔毎年〕※2022年まで  
観光客数 653万人/年→1,000万人/年（増加）

■ 2020年（令和2年）実績：382万人/年

【目標指標9】〔毎年〕※2020年まで  
人身事故発生件数 1,395件/年→1,200件/年 以下（減少）

■ 2020年（令和2年）実績：590件/年

#### ◆みんなで公共交通の維持◆

【目標指標10】〔毎年〕※2028年まで  
バスの定期券販売枚数 48,000枚/年→48,000枚/年（現状維持）

■ 2020年度（令和2年度）実績：38,318枚/年

【目標指標11】〔毎年〕※2028年まで  
市民アンケートによる満足度 3.212→3.569（増加）

※「公共交通の整備」に関する満足度の調査が廃止。